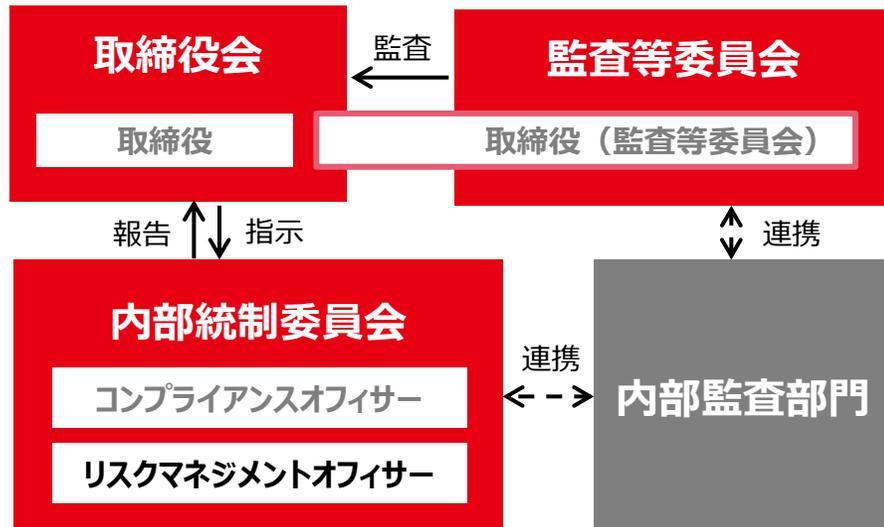


■ リスクマネジメントの体制

当社では、役員の中からリスクマネジメントの推進を担当するリスクマネジメントオフィサーを選任し、体系的な取り組みを進めるための体制整備を図っています。

平時のリスクマネジメントとしては、リスクに対する軽減・緩和策や、発生時の対処手順整備等の事前準備を各部門にて実施し、リスクの適切な管理に努めています。

また、その管理状態について、自己検証を定期的実施し、継続的な改善に努めています。



※内部統制委員会の中にオフィサーを置くことで、グループ全体のリスクマネジメントを監視、監督しています。

■ 危機対応・事業継続マネジメント

当社では、危機発生時に組織・従業員の取るべき行動を定めた規定を制定し、グループ会社に対しても展開しています。国内では事業継続上の最大リスクとして、大規模地震、豪雨などの自然災害やサイバー攻撃を想定したBCPを策定しています。その内容に関する対策レベルを定量的に評価できる仕組みを運用し、明らかになった課題に対して対策・教育・訓練を定期的実施しています。

また、2022年度より、事業継続における『リスク110項目』を定義しました。グループ会社を含めたすべての拠点で、同じものさしで評価できる仕組みとして運用を開始し、リスクの把握と対応力の向上を図っています。

BCPの基本方針

- 1 人命の安全を最優先にする
- 2 法令・契約の遵守
- 3 お客様のニーズに応え、ステークホルダーの利益を確保する

併せて上記の基本方針を達成するため、地域支援への協力や製品供給に必要な私たちのパートナーの復旧・復興についても支援する。



※全従業員による避難訓練に加え、災害を想定し、各工場にて災害本部設営訓練を実施